様式２

# 輸出事業計画
# 申請者名：京都やましろ農業協同組合、品目：抹茶

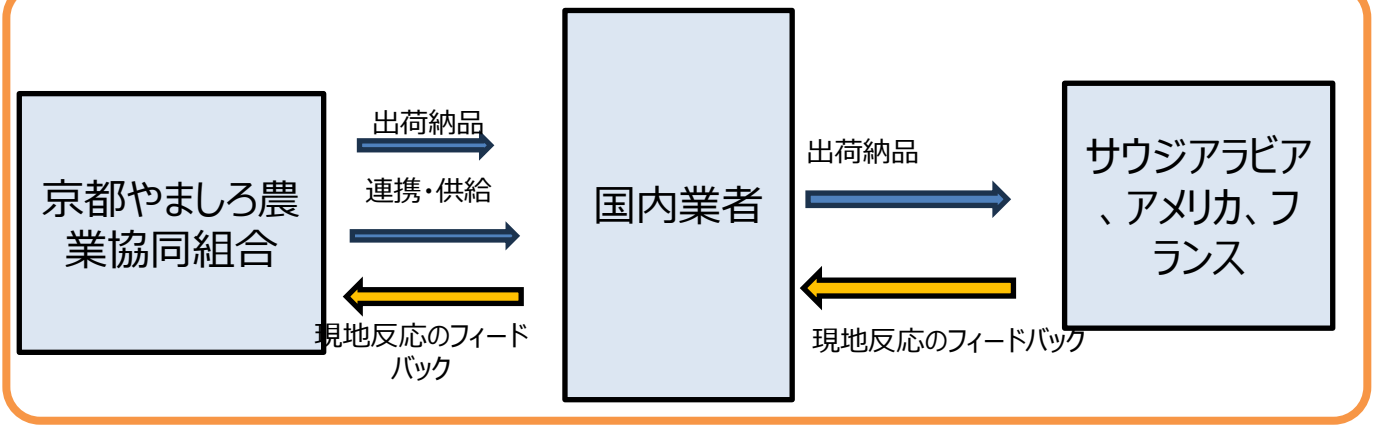
## １．輸出における現状と課題

【現状】
・国内の取引先経由でサウジアラビア、アメリカ、フランスへ抹茶の輸出を行っている
・取引先から求められているSGS-HACCPの他にハラール、有機JASを取得している。
・要求量に対して生産量が少なく、輸出額が頭打ちとなっている
【課題】
・引き続きSGS-HACCPの認証が取引先から求められている。
・輸出量拡大にむけ、SGS-HACCP対応の製造ラインを増設する必要がある。

## ２．輸出事業計画の取組内容

・現在倉庫となっている建屋を改築し、SGS-HACCP対応仕様とする。
・SGS-HACCP認証対応の碾茶総合仕上げ機、粉砕機を導入し、製造ラインを増設し輸出額を拡大する。

## ３．輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制




## ４．輸出目標額

| | 【現状】<br>令和6年度<br>（令和6年4月～令和7年3月） | 【目標】<br>令和13年度<br>（令和13年4月～令和14年3月） |
|---|---|---|
| 輸出額（千円） | 95,148 | 12５,181 |
| 輸出量（ｔ） | 47.9 | 63.0 |
| 輸出先国 | サウジアラビア、アメリカ、フランス | サウジアラビア、アメリカ、フランス |